

# 令和4年度 甲府市職員採用試験案内

## 甲府市の求める人材(人財)

- ◆ 甲府市を愛し、市民のために尽力できる人
- ◆ 市民目線で行動し、まちづくりに挑戦する人
- ◆ 協調性とコミュニケーション能力を備えた人

第1次試験日 令和4年9月18日(日)

受付期間 令和4年7月20日(水)～令和4年8月15日(月)

### ◎採用職種及び採用予定人員

職種	採用予定人員	職務内容
行政事務職	25人程度	一般行政の事務に従事します。
社会福祉士	3人	それぞれの職種に応じた専門的な業務に従事します。
土木職	9人	
電気職	1人	
機械職	1人	
農業職	1人	
水質検査職	1人	
保健師	3人	
薬剤師	1人	市立甲府病院にて、それぞれの職種に応じた専門的な業務に従事します。
作業療法士	1人	

## 1 受験受付から合格までの日程

受付期間	令和4年7月20日(水)～8月15日(月)	「6 受験申込手続」を参照してください。
試験日	第1次試験 令和4年9月18日(日) 受付：午前9時00分～午前9時25分 着席：午前9時30分	会場：山梨大学 甲府キャンパス（工学部） （甲府市武田四丁目4番37号）
	第2次試験（第1次試験合格者対象） 令和4年11月5日(土) 6日(日) 7日(月)	会場：甲府市役所本庁舎(甲府市丸の内一丁目18番1号)、または、市立甲府病院（甲府市増坪町366）を予定。
合格発表	第1次試験合格者 令和4年10月11日(火)	甲府市役所本庁舎西側掲示板及び甲府市ホームページに受験番号を掲示するとともに、合格者に通知します。
	最終合格者 令和4年11月下旬	

(注) 新型コロナウイルス感染症をめぐる状況やその他の事情により、やむを得ず試験日程等を変更する場合があります。日程変更等の場合には、甲府市ホームページにて公表しますので、最新情報をご確認ください。

## 2 合格から採用まで

合格者は、採用職種ごとに採用候補者名簿に成績順に登載され、必要に応じて市長が採用を決定します。なお、採用候補者名簿の有効期間は、登載された日から6ヶ月以上1年未満の範囲内とします。

## 3 給与

この採用試験に合格し採用される人の初任給は、行政事務職(大学卒業(新卒))の場合で月額約193,132円(地域手当含む)ですが、採用前に職歴等がある場合は、その経歴に応じた加算をされることがあります。このほか、通勤手当、住居手当、扶養手当、期末・勤勉手当等が要件に応じて支給されます。

## 4 受験資格

職種	最終学歴	年齢・資格・免許等
行政事務職	高等学校	平成10年4月2日以降に生まれた人
	短期大学 専修学校	平成8年4月2日以降に生まれた人
	大学	平成6年4月2日以降に生まれた人
	大学院修士課程	平成4年4月2日以降に生まれた人
	大学院博士課程	平成元年4月2日以降に生まれた人
社会福祉士	平成5年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士資格と精神保健福祉士資格の両方を取得している人又は令和5年において最初に実施される社会福祉士国家試験及び精神保健福祉士国家試験により資格取得見込の人	

職 種	最終学歴	年齢・資格・免許等
土木職	高等学校	昭和 62 年 4 月 2 日以降に生まれた人
	短期大学	
	専修学校	
	大 学 大学院修士課程 大学院博士課程	
電気職	受験資格は土木職と同様	
機械職		
農業職		
水質検査職	昭和 62 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、大学または大学院を卒業している人	
保健師	昭和 57 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、保健師免許を取得している人又は令和 5 年において最初に実施される保健師国家試験により免許取得見込みの人	
薬剤師	昭和 57 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、薬剤師免許を取得している人又は令和 5 年において最初に実施される薬剤師国家試験により免許取得見込みの人	
作業療法士	平成 4 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、作業療法士免許を取得している人又は令和 5 年において最初に実施される作業療法士国家試験により免許取得見込みの人	

(注 1) 各学歴については、令和 5 年 3 月卒業見込みの人を含みます。

(注 2) 専修学校とは、学校教育法第 124 条に規定された学校であり、修学期間が 2 年以上の場合に短大卒と同格に扱います。

(注 3) 高度専門士の称号を取得又は令和 5 年 3 月までに取得見込みの人は、最終学歴を大学相当とします。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された人又は令和 5 年 3 月までに授与される見込みの人は、最終学歴を大学相当とします。

(注 4) 試験区分は、受験者の最終学歴となります。

(注 5) 受験資格で不明な点がある場合には、必ず申込の前にお問い合わせください。

### <障がい者受験資格>

- 全ての職種において受験が可能です。
- 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳のいずれかの交付を受けている人で、活字の試験が可能な人となります。
- 年齢は、受験する職種の年齢要件から 2 年を繰り下げたものとなります。  
(ただし、薬剤師、作業療法士については繰り下げないものとなります。)
- その他の要件は、一般の受験資格と同じです。
- 試験を受験するのに介助などを必要とする場合は、試験申込書にその内容を記入してください。  
※ご希望の内容によっては対応できないことがあります。

### <欠格事項> 次の事項のいずれかに該当する人は、受験できません。

- 日本国籍を有しない人（保健師を除く。）
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- 甲府市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない人
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

## 5 試験方法等

### (1) 第1次試験

職 種	区 分	試験時間	内 容 又 は 分 野 等
全職種	職場適応性検査	20 分間	職場への適応性について、ペーパーテストにより職務への対応や対人関係に関連する性格傾向などをみます。
全職種	性格検査	40 分間	性格面をペーパーテストにより判断します。
行政事務職 社会福祉士 土木職 電気職 機械職 農業職 水質検査職 保健師	事務適性検査	10 分間	職員としての適応性について、ペーパーテストにより作業能力などをみます。
行政事務職 社会福祉士 保健師 薬剤師 作業療法士	教養試験	120 分間	一般知識(時事、社会・人文、自然)及び一般知能(文章理解、判断・数的推理、資料解釈)  ※ 行政事務職は最終学歴に応じた出題程度 ※ 薬剤師は大学卒業程度 ※ 社会福祉士、保健師、作業療法士は短大卒業程度
土木職 (大学・大学院卒)	専門試験	120 分間	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む。)、材料・施工
土木職 (短大・専修学校、 高校卒)		90 分間	数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学(構造力学、水理学、土質力学)、土木構造設計、測量、社会基盤工学、土木施工
電気職 (大学・大学院卒)		120 分間	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
電気職 (短大・専修学校、 高校卒)		90 分間	数学・物理・情報技術基礎、電気基礎、電気機器・電力技術・電子計測制御、電子技術・電子回路・通信技術・電子情報技術
機械職 (大学・大学院卒)		120 分間	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作
機械職 (短大・専修学校、 高校卒)		90 分間	数学・物理、情報技術基礎、機械設計、機械工作、原動機、生産システム技術(電気技術、電子技術、制御)、電子機械

職 種	区 分	試験時間	内 容 又 は 分 野 等
農業職	専門試験	120 分間	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般
水質検査職		120 分間	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学

(注 1) ①行政事務職、社会福祉士、保健師、薬剤師、作業療法士については、専門試験は実施しません。

②土木職、電気職、機械職、農業職、水質検査職については、教養試験は実施しません。

(注 2) 試験区分は、受験者の最終学歴となります。例えば、最終学歴が大学以上の場合は「大学」を受験することとなり、「短大・専修学校」又は「高校」で受験することはできません。

## (2) 第 2 次試験 (第 1 次試験合格者対象)

区 分	内 容
集団討論	社会性、貢献度、指導性等をみます。 (行政事務職、社会福祉士、土木職、電気職、機械職、農業職、水質検査職、保健師のみ実施します。)
面接試験	人柄、性格、態度、意欲等をみます。 (行政事務職、社会福祉士、土木職、電気職、機械職、農業職、水質検査職、保健師は <b>2 回実施</b> します。)

(注 1) **第 1 次試験合格者は面接カードの提出があります。第 1 次試験合格発表後、合格者に対し面接カードを送付いたします。なお、面接カードの様式は、受付期間終了後に甲府市ホームページで公開します。**

(注 2) 受験資格の有無、受験申込書の記載事項の真否等についても調査します。

## 6 受験申込手続

申 込 時 提出書類	①甲府市職員採用試験申込書 ② <u>申込書に記載した取得済の資格・検定・免許等の写し</u> ③受験票送付用封筒 (長 3 型封筒、必ず 84 円切手を貼ってください。)
申込方法	①甲府市職員採用試験申込書に必要事項を記入し、 <b>甲府市役所職員課人事係へ持参または郵送</b> してください。郵送の場合は、封筒の表に「採用試験申込書」と朱書きし書留郵便で、甲府市役所職員課人事係あてに送付してください。 申込の際は、③ <u>受験票送付用封筒</u> を用意してください。(市販の長 3 型封筒 (A4 用紙 3 つ折サイズ) に送付先を記入し、必ず 84 円切手を貼ってください。)
受付期間	<b>7 月 20 日(水)から 8 月 15 日(月)までの午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで (土・日、祝日を除く。)</b> 郵送の場合は、8 月 15 日までの消印のあるものに限り受け付けます。 <b>初日と最終日は混み合いますので、密集・密接を避けるため、提出日の分散にご協力をお願いいたします。</b> なお、提出書類に不備があるものは受け付けません。
受験票の 郵送	9 月 5 日 (月) までに到着するように郵送します。到着しないときは連絡してください。 受験票が到着したら、試験日前 6 ヶ月以内に撮影した写真を受験票に貼ってください。
申込用紙 配布及び 受付場所	甲府市役所行政経営部人事管理室職員課人事係 (本庁舎 9 階) 甲府市丸の内一丁目 18 番 1 号 TEL055-237-5093(直通)

(注) 本庁舎駐車場には限りがありますので、申込の際は、できる限り公共交通機関を利用してください。

## 7 試験結果の開示

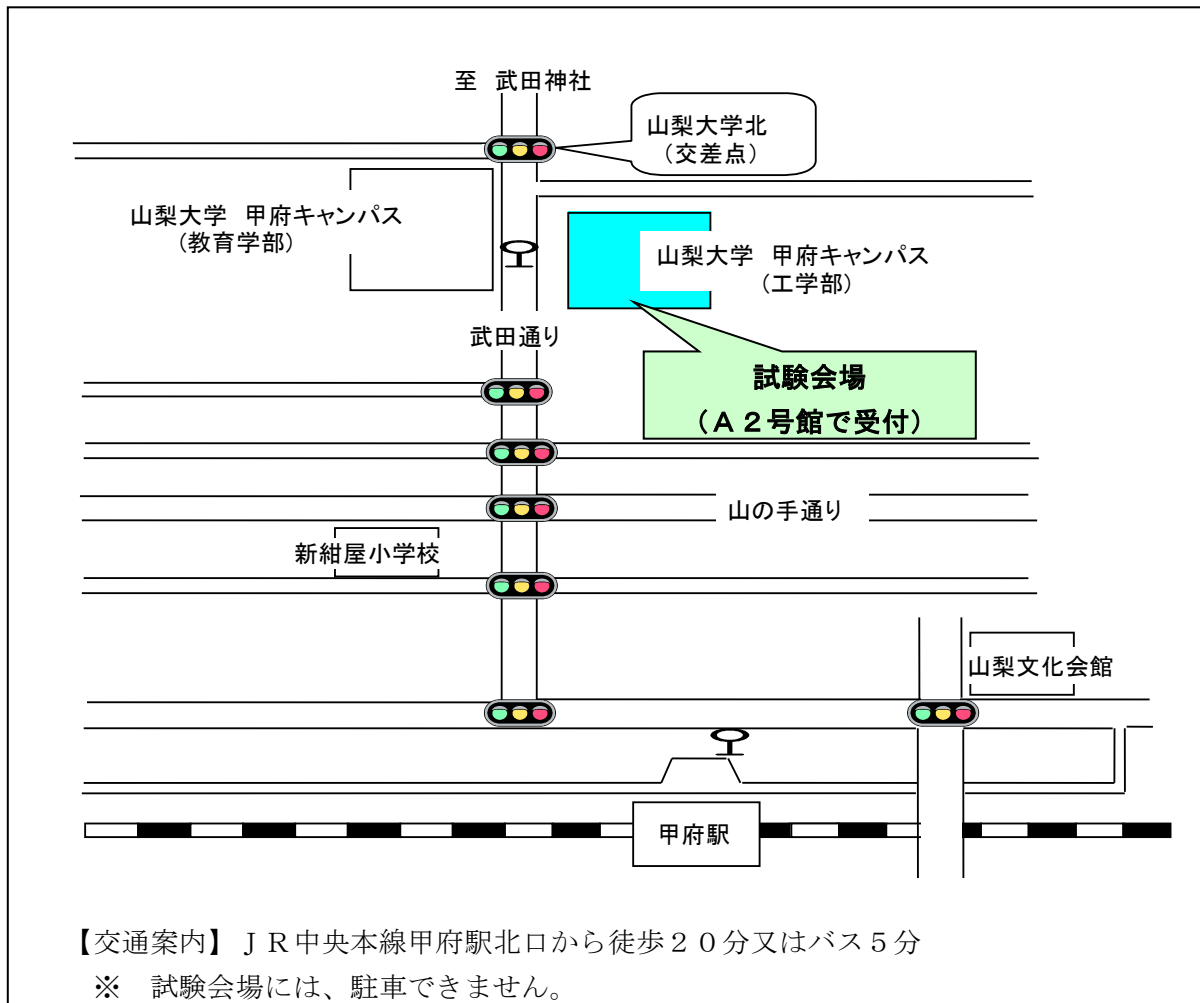
この採用試験の結果については、甲府市個人情報保護条例第 25 条第 1 項の規定により、口頭で開示を請求することができます。なお、電話やハガキ等による請求はできませんので、受験番号票及び受験者本人であることを明らかにする書類（身分証明書又は運転免許証等）を持参のうえ、受験者本人が開示場所へおいでください。（土・日、祝日を除く。午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで。）

試験	開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第 1 次試験	不合格者	総合得点及び 総合順位	各試験の合格発表の日 から 1 月間	職員課
第 2 次試験	受験者			

### ※注意事項

- ① 申込書や面接カードの記載事項に不正又は虚偽等があると、受験資格又は採用資格を失います。
- ② **携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、タブレット端末等のモバイル端末の試験中の使用は認めません。（時計としての使用も不可）**

### 第 1 次試験会場案内図



■過去の受験者数・最終合格者数

・令和3年9月19日実施

職種	募集人員	第1次試験 受験者	最終合格者	倍率
行政事務職	21人程度	140人	25人	5.6
社会福祉士	2人	2人	1人	2.0
土木職	7人	2人	0人	—
電気職	2人	2人	1人	2.0
水質検査職	2人	8人	2人	4.0
保健師	5人	5人	3人	1.7

・令和2年9月20日実施

職種	募集人員	第1次試験 受験者	最終合格者	倍率
機械職	1人	2人	1人	2.0
薬剤師	2人	1人	—	—

・令和元年9月22日実施

職種	募集人員	第1次試験 受験者	最終合格者	倍率
作業療法士	1人	0人	—	—

・平成30年9月16日実施

職種	募集人員	第1次試験 受験者	最終合格者	倍率
農業職	1人	3人	1人	3.0

甲府市 行政経営部 人事管理室 職員課 人事係

甲府市ホームページ 職員採用試験情報



<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/jinji/shise/saiyo/shiken/index.html>

〒400-8585 山梨県甲府市丸の内一丁目18番1号 TEL055-237-5093(直通)